

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 5 月 24 日 (2007.5.24)

【公表番号】特表 2002-538880 (P2002-538880A)

【公表日】平成 14 年 11 月 19 日 (2002.11.19)

【出願番号】特願 2000-604766 (P2000-604766)

【国際特許分類】

**A 6 1 B 19/00 (2006.01)**

**A 6 1 B 5/05 (2006.01)**

**A 6 1 B 17/00 (2006.01)**

**A 6 1 B 5/0408 (2006.01)**

**A 6 1 B 5/0478 (2006.01)**

**A 6 1 B 5/0492 (2006.01)**

**A 6 1 B 18/00 (2006.01)**

**A 6 1 B 18/18 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 B 19/00 5 0 2

A 6 1 B 5/05 B

A 6 1 B 17/00

A 6 1 B 5/04 3 0 0 J

A 6 1 B 17/36 3 3 0

A 6 1 B 17/36 3 4 0

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 3 月 16 日 (2007.3.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 外科手術の際に生じた組織の切断縁部を治療するシステムであって、組織の切断縁部に隣接して配置できる治療面を有するような寸法形状の少なくとも 1 つの部材と、前記治療面上に設けられ、前記治療面を組織の切断縁部に隣接して配置したときに切断縁部と連絡関係をなすよう配置される少なくとも 1 つの治療要素と、治療要素と連絡関係にあつて、術後合併症を軽減するように制御されたやり方で治療を組織の切断縁部に施す治療源とを有することを特徴とするシステム。